

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	安定的なインカム収益の獲得と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	オーストラリア好利回りバランス・ファンド (為替ヘッジあり)	明治安田オーストラリア公社債マザーファンドおよび明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドを主要投資対象とします。
	明治安田オーストラリア公社債マザーファンド	オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
	明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場されている株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	オーストラリア好利回りバランス・ファンド (為替ヘッジあり)	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 株式への実質投資割合には制限を設けません。
	明治安田オーストラリア公社債マザーファンド	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<p>毎年6月7日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。</p> <p>③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

オーストラリア好利回り バランス・ファンド (為替ヘッジあり) 愛称：レッツ豪(為替ヘッジあり)

運用報告書(全体版)

第2期

(決算日 2019年 6月 7日)

受益者のみなさまへ

平素は「オーストラリア好利回りバランス・ファンド(為替ヘッジあり)」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、第2期の決算を行いましたので、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

 明治安田アセットマネジメント株式会社

東京都港区虎ノ門三丁目4番7号

<http://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉

サポートデスク 0120-565787

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

◎設定以来の運用実績

決算期	(分配落)	基準価額		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		税込み分配金	期中騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
(設定日) 2017年 8月10日	10,000	—	—	—	—	—	2,000
(第1期) 2018年 6月 7日	10,026	0	0.3	13.0	67.2	16.0	2,007
(第2期) 2019年 6月 7日	10,549	0	5.2	13.8	67.0	15.3	2,111

(注1) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注2) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注3) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注4) 当ファンドは親投資信託を通じて、オーストラリアドル建て資産（債券、株式、不動産投資信託（リート））へ分散投資を行います。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、同様のユニバースから構成される適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

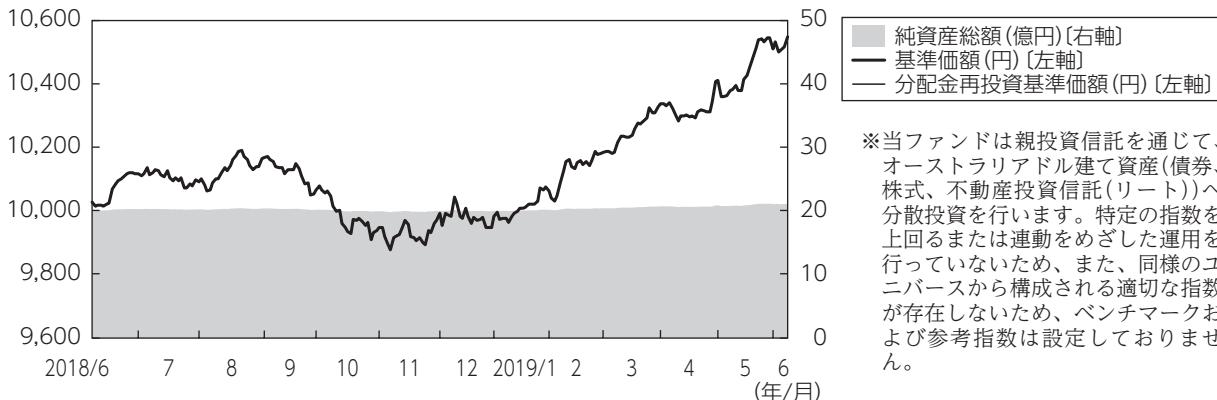
年月日	基準価額		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	騰落率			
	円	%	%	%	%
(期首) 2018年 6月 7日	10,026	—	13.0	67.2	16.0
6月末	10,116	0.9	12.6	64.1	15.2
7月末	10,090	0.6	12.9	65.9	15.3
8月末	10,167	1.4	12.6	65.0	15.1
9月末	10,064	0.4	13.5	67.9	15.7
10月末	9,944	△0.8	12.3	67.9	15.2
11月末	9,990	△0.4	12.5	68.4	15.8
12月末	9,980	△0.5	11.1	66.3	15.0
2019年 1月末	10,060	0.3	12.8	67.9	15.4
2月末	10,182	1.6	13.3	67.9	15.3
3月末	10,339	3.1	12.8	66.9	15.3
4月末	10,411	3.8	13.1	66.7	15.0
5月末	10,511	4.8	13.9	66.9	15.1
(期末) 2019年 6月 7日	10,549	5.2	13.8	67.0	15.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過の説明

■ 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、マザーファンドを通じて、オーストラリアドル建て資産（債券、株式、リート）へ分散投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

組み入れているマザーファンドは円高オーストラリアドル安の影響を受けて下落しましたが、当ファンドは円買いオーストラリアドル売りの為替ヘッジにより下落幅を抑制できたこと、および実質的に組み入れているリートおよび債券の価格上昇がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

【組入ファンドの作成対象期間における騰落率】

組入ファンド	騰落率
明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド	△3.1%
明治安田オーストラリア公社債マザーファンド	△1.7%

■投資環境

豪州株式・リート

当期の豪州株式相場は上昇しました。期首から8月にかけては良好な米国経済指標や堅調な企業業績を受けた世界的な株式相場上昇を背景に強含みとなりました。その後、12月下旬にかけては米中貿易摩擦への懸念や世界的な景気減速懸念が意識され、大きく下落しました。年明け以降は米中商協定の進展に対する楽観的な見方が広まったことや、主要国の中央銀行が、景気に配慮した金融政策を行った結果相場は大きく上昇しました。

当期の豪州リート相場は上昇しました。期首から9月中旬にかけては、米国長期金利の落ち着きを背景に上昇基調となりましたが、9月下旬から11月上旬にかけては、米長期金利の上昇を嫌気し下落しました。11月上旬から期末にかけてはインフレ圧力の低下や中央銀行総裁による利下げの示唆などを背景とした豪州長期金利の低下を受けて、相場は上昇基調となりました。

豪州債券

当期の豪州債券市場で長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。期首から10月にかけて、中央銀行は当面金融政策を変更しないとの見方などからレンジ内での推移となりましたが、12月には世界的な金融市場の混乱を受けたリスク回避の動きから、年明け以降はインフレ圧力の低下や中央銀行総裁による利下げの示唆などを背景に長期金利は低下しました。

外国為替

当期のオーストラリアドルは円に対して大幅に下落しました。期首から11月にかけてはレンジ内での推移となりましたが、12月には世界的な金融市場の混乱から、安全通貨とされる円が選好される展開となり、対円で大幅に下落しました。2019年1月上旬から4月中旬にかけては株価の回復につれて上昇しましたが4月下旬から期末にかけては、長期金利の低下や豪州の利下げ観測の高まりから再び下落しました。

■当該投資信託のポートフォリオ

オーストラリア好利回りバランス・ファンド（為替ヘッジあり）

期首の運用方針に基づき、「明治安田オーストラリア公社債マザーファンド」、「明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド」を通じて、オーストラリアドル建て資産（債券、株式、不動産投資信託（リート））へ分散投資を行いました。資産配分比率は、オーストラリアドル建て債券、豪州株式、豪州リーートの各資産へそれぞれ純資産総額の70：15：15を基本とし、乖離幅を一定範囲内に抑えた運用を行いました。また、円を対貨とする為替ヘッジを行いました。

明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド

期首の運用方針に基づき、オーストラリアの証券取引所に上場されている株式およびリートに投資しました。豪州株式および豪州リートへの投資比率を概ね50：50としました。銘柄選択の視点として配当利回りを重視し、マザーファンド全体での平均配当利回りをオーストラリア市場の平均よりも高めに維持しました。

当期は配当水準等を考慮しつつ、A2B AUSTRALIA LTD (運輸) やSTOCKLAND (各種不動産投資信託) などを新規に組み入れた一方で、GENWORTH MORTGAGE INSURANCE (銀行) やINDUSTRIA REIT (工業用不動産投資信託) などをすべて売却しました。

上記の運用を行った結果、当期の基準価額は下落しました。組み入れているリートの価格が堅調に推移したことが上昇要因となりました。一方、組み入れている株式の価格下落やオーストラリアドルが円に対して軟調に推移したことが下落要因となりました。

【株式組入上位5銘柄】

期首(2018年6月7日)

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	銀行	3.0
2	WESTPAC BANKING CORP	銀行	2.8
3	NAVIGATOR GLOBAL INVESTMENTS	各種金融	2.4
4	TELSTRA CORP LTD	電気通信サービス	2.1
5	PLATINUM ASSET MANAGEMENT	各種金融	2.1

期末(2019年6月7日)

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	TELSTRA CORP LTD	電気通信サービス	4.3
2	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	銀行	3.9
3	WESTPAC BANKING CORP	銀行	3.7
4	AUST AND NZ BANKING GROUP	銀行	3.2
5	NAVIGATOR GLOBAL INVESTMENTS	各種金融	3.1

※組入比率は明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドの純資産総額に対する比率

※業種はGICS(世界産業分類基準)

【リート組入上位5銘柄】

期首(2018年6月7日)

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	VICINITY CENTERS	店舗用不動産投資信託	8.6
2	SCENTRE GROUP	店舗用不動産投資信託	7.7
3	GDI PROPERTY GROUP	オフィス不動産投資信託	6.4
4	CROMWELL PROPERTY GROUP	オフィス不動産投資信託	6.2
5	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	工業用不動産投資信託	5.1

期末(2019年6月7日)

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	STOCKLAND	各種不動産投資信託	6.0
2	SCENTRE GROUP	店舗用不動産投資信託	5.6
3	VICINITY CENTERS	店舗用不動産投資信託	5.1
4	CROMWELL PROPERTY GROUP	オフィス不動産投資信託	4.8
5	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	工業用不動産投資信託	4.7

※組入比率は明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドの純資産総額に対する比率

※業種はGICS(世界産業分類基準)

明治安田オーストラリア公社債マザーファンド

期首の運用方針に基づき、オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とし、原則として格付機関からBBB-/Baa3以上（およびそれと同等の信用度を有すると委託会社が判断したものを含む）の格付けを付与された公社債に投資しました。マクロ経済・債券市況・需給動向等の分析を踏まえ、金利動向およびクレジット市場の方向性を予測、ポートフォリオのリスクをコントロールしつつ、運用戦略を決定・実行しました。

期の前半は、クレジットスプレッドが低位にあることから、今後の拡大局面を想定し年限の短い社債での保有を継続しました。一方で、国債では中期、超長期ゾーンを多く保有し、全体での年限構成を調整しました。期の後半には、政策金利の引き下げが織り込まれる中、ポートフォリオ全体の保有年限を長期化しつつ、長期債のアンダーウェイトを縮小しました。

上記の運用を行った結果、当期の基準価額は下落しました。組み入れている債券の価格が堅調に推移したことが上昇要因となりましたが、オーストラリアドルが円に対して軟調に推移したことが下落要因となりました。

【債券特性】

	期首	期末
デュレーション (年)	5.3	5.8
残存年数 (年)	6.4	6.5
複利最終利回り (%)	2.8	1.8

※ファンドの「複利最終利回り」は実際の投資家利回りとは異なります。

■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは親投資信託を通じて、オーストラリアドル建て資産（債券、株式、不動産投資信託（リート））へ分散投資を行います。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、同様のユニバースから構成される適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は設定しておりません。

■分配金

収益分配については、分配対象額の水準、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円・％、1万口当たり、税引前)

項目	第2期
	(2018年6月8日～2019年6月7日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	636

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

オーストラリア好利回りバランス・ファンド(為替ヘッジあり)

引き続き、「明治安田オーストラリア公社債マザーファンド」、「明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド」を通じて、オーストラリアドル建て資産（債券、株式、不動産投資信託（リート））へ分散投資を行います。原則としてオーストラリアドル建て債券、豪州株式、豪州リートの各資産へそれぞれ純資産総額の70：15：15を基本に分散投資を行います。なお、資産配分比率は市場環境に応じて見直すことがあります。また、円を対貨とする為替ヘッジを行います。

明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド

引き続き、オーストラリアの証券取引所に上場されている株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とし、原則として豪州株式、豪州リートの各資産へそれぞれ純資産総額の50：50を基本に分散投資を行います。

明治安田オーストラリア公社債マザーファンド

引き続き、オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とし、原則として格付機関からBBB-/Baa3以上（およびそれと同等の信用度を有すると委託会社が判断したものを含む）の格付けを付与された公社債に投資します。

◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年6月8日～2019年6月7日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	99 円	0.972 %	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 期末の信託報酬率 ※期中の平均基準価額は10,154円です。
(投信会社)	(41)	(0.400)	ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価
(販売会社)	(55)	(0.540)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.032)	ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0.001)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	3	0.028	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.018)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	102	1.003	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◎**売買及び取引の状況**(2018年6月8日～2019年6月7日)

○親投資信託の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
明治安田オーストラリア公社債マザーファンド	173,021	168,000	100,775	100,100
明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド	74,578	72,000	43,233	42,900

(注)単位未満は切り捨て。

◎**親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期
	明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	231,585千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	639,743千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.36

(注)(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◎**利害関係人との取引状況等**(2018年6月8日～2019年6月7日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎**組入資産明細表**

○親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
明治安田オーストラリア公社債マザーファンド	1,409,004	1,481,250	1,448,663
明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド	604,081	635,427	628,692

(注1)口数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注2)明治安田オーストラリア公社債マザーファンド全体の当期末受益権口数は(3,577,350千口)です。

(注3)明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド全体の当期末受益権口数は(1,533,701千口)です。

◎投資信託財産の構成

2019年6月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
明治安田オーストラリア公社債マザーファンド	1,448,663	68.3
明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド	628,692	29.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	44,541	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,121,896	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 明治安田オーストラリア公社債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(3,475,266千円)の投資信託財産総額(3,498,779千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,512,146千円)の投資信託財産総額(1,517,419千円)に対する比率は99.7%です。

(注4) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=75.67円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

◎損益の状況

自 2018年 6月 8日
至 2019年 6月 7日

2019年6月7日現在	
項 目	当 期 末
(A)資 産	4,132,849,341円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	39,193,880
明治安田オーストラリア公社債マザーファンド(評価額)	1,448,663,208
明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド(評価額)	628,692,033
未 収 入 金	2,016,300,220
(B)負 債	2,021,726,692
未 払 金	2,010,960,000
未 払 解 約 金	805,228
未 払 信 託 報 酬	9,902,911
そ の 他 未 払 費 用	58,553
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	2,111,122,649
元 本	2,001,311,401
次 期 繰 越 損 益 金	109,811,248
(D)受 益 権 総 口 数	2,001,311,401口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	10,549円

項 目	当 期
(A)有 価 証 券 売 買 損 益	124,395,463円
売 買 益	342,223,038
売 買 損	△217,827,575
(B)信 託 報 酬 等	△ 19,864,710
(C)当 期 損 益 金 (A + B)	104,530,753
(D)前 期 繰 越 損 益 金	5,168,200
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	112,295
(配 当 等 相 当 額)	(81,459)
(売 買 損 益 相 当 額)	(30,836)
(F)計 (C + D + E)	109,811,248
(G)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	109,811,248
追 加 信 託 差 損 益 金	112,295
(配 当 等 相 当 額)	(88,372)
(売 買 損 益 相 当 額)	(23,923)
分 配 準 備 積 立 金	127,240,991
繰 越 損 益 金	△ 17,542,038

(注1) 当ファンドの期首元本額は2,002,044,129円、期中追加設定元本額は2,776,491円、期中一部解約元本額は3,509,219円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.0549円です。

(注3) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注4) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注5) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注6) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(72,802,250円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(88,372円)および分配準備積立金(54,438,741円)より分配対象収益は127,329,363円(10,000口当たり636円)ですが、当期に分配した金額はありません。

明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド

運用報告書

第2期

(決算日 2019年6月7日)

「明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンド」は、2019年6月7日に第2期決算を行いました。

以下、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場されている株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産総額
	円	騰落率 %			
(設定日) 2017年 8月10日	10,000	—	—	—	1,485
(第1期) 2018年 6月 7日	10,209	2.1	42.4	52.1	1,528
(第2期) 2019年 6月 7日	9,894	△3.1	46.3	51.3	1,517

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドはオーストラリアドル建て資産（株式、不動産投資信託（リート））に投資を行います。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は設けておりません。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

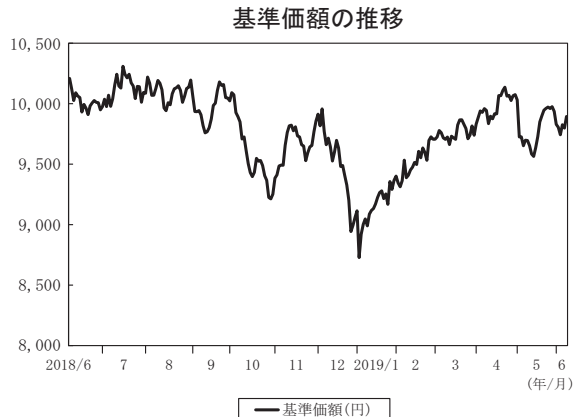
年月日	基準価額		株式組入比率	投資信託証券 組入比率
	円	騰落率 %		
(期首)2018年 6月 7日	10,209	—	42.4	52.1
6月末	9,975	△ 2.3	42.8	51.5
7月末	10,086	△ 1.2	43.0	51.2
8月末	10,064	△ 1.4	42.7	50.9
9月末	10,023	△ 1.8	43.9	51.1
10月末	9,384	△ 8.1	42.1	52.2
11月末	9,913	△ 2.9	42.2	53.1
12月末	9,114	△10.7	40.2	54.5
2019年 1月末	9,401	△ 7.9	43.8	53.0
2月末	9,706	△ 4.9	44.8	51.5
3月末	9,831	△ 3.7	43.5	52.0
4月末	10,031	△ 1.7	44.9	51.2
5月末	9,829	△ 3.7	46.7	50.9
(期末)2019年 6月 7日	9,894	△ 3.1	46.3	51.3

(注) 騰落率は期首比です。

◎当期中の運用経過と今後の運用方針(2018年6月8日～2019年6月7日)

1 基準価額

基準価額の推移と主な変動要因



基準価額は期首10,209円で始まり期末9,894円で終わりました。騰落率は $\Delta 3.1\%$ でした。基準価額の主な変動要因は以下の通りです。

(上昇要因)

- ・組み入れている株式およびリートのインカム収入が積み上がったこと
- ・低インフレなどを背景としたオーストラリアの長期金利の低下を受けて、利回り商品としてのリートの魅力が高まり、組み入れているリートの価格が上昇したこと

(下落要因)

- ・株式相場が堅調に推移する中、配当利回りよりも値上がり益を選好する動きが強まり、組み入れている株式の価格が下落したこと
- ・米中の貿易摩擦懸念の高まり、オーストラリアの利下げ観測の織り込みを受けて、オーストラリアドルが円に対して下落したこと

2 運用経過

運用概況

期首の運用方針に基づき、オーストラリアの証券取引所に上場されている株式およびリートに投資しました。豪州株式および豪州リートへの投資比率を概ね50：50としました。銘柄選択の視点として配当利回りを重視し、マザーファンド全体での平均配当利回りをオーストラリア市場の平均よりも高めに維持しました。

当期は配当水準等を考慮しつつ、A2B AUSTRALIA LTD (運輸)やSTOCKLAND (各種不動産投資信託)などを新規に組み入れた一方で、GENWORTH MORTGAGE INSURANCE (銀行)やINDUSTRIA REIT (工業用不動産投資信託)などをすべて売却しました。

【株式組入上位5銘柄】

期首(2018年6月7日)

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	銀行	3.0
2	WESTPAC BANKING CORP	銀行	2.8
3	NAVIGATOR GLOBAL INVESTMENTS	各種金融	2.4
4	TELSTRA CORP LTD	電気通信サービス	2.1
5	PLATINUM ASSET MANAGEMENT	各種金融	2.1

※組入比率は明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドの純資産総額に対する比率

※業種はGICS (世界産業分類基準)

期末(2019年6月7日)

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	TELSTRA CORP LTD	電気通信サービス	4.3
2	NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	銀行	3.9
3	WESTPAC BANKING CORP	銀行	3.7
4	AUST AND NZ BANKING GROUP	銀行	3.2
5	NAVIGATOR GLOBAL INVESTMENTS	各種金融	3.1

※組入比率は明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドの純資産総額に対する比率

※業種はGICS (世界産業分類基準)

【リート組入上位5銘柄】

期首（2018年6月7日）

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	VICINITY CENTERS	店舗用不動産投資信託	8.6
2	SCENTRE GROUP	店舗用不動産投資信託	7.7
3	GDI PROPERTY GROUP	オフィス不動産投資信託	6.4
4	CROMWELL PROPERTY GROUP	オフィス不動産投資信託	6.2
5	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	工業用不動産投資信託	5.1

※組入比率は明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドの純資産総額に対する比率

※業種はGICS（世界産業分類基準）

期末（2019年6月7日）

	銘柄名	業種	組入比率(%)
1	STOCKLAND	各種不動産投資信託	6.0
2	SCENTRE GROUP	店舗用不動産投資信託	5.6
3	VICINITY CENTERS	店舗用不動産投資信託	5.1
4	CROMWELL PROPERTY GROUP	オフィス不動産投資信託	4.8
5	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	工業用不動産投資信託	4.7

※組入比率は明治安田オーストラリア株式&リート・マザーファンドの純資産総額に対する比率

※業種はGICS（世界産業分類基準）

3 今後の運用方針

引き続き、オーストラリアの証券取引所に上場されている株式および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とし、原則として豪州株式、豪州リーートの各資産へそれぞれ純資産総額の50：50を基本に分散投資を行います。

◎1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項目の概要
	(2018年6月8日～2019年6月7日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	1 円	0.008 %	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 ※期中の平均基準価額は9,779円です。
(株式)	(0)	(0.005)	
(投資信託証券)	(0)	(0.004)	
(b) その他費用	4	0.040	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資 金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
(保管費用)	(4)	(0.038)	
(その他)	(0)	(0.002)	
合 計	5	0.048	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◎売買及び取引の状況(2018年6月8日～2019年6月7日)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国		百株	千オーストラリアドル	百株	千オーストラリアドル
	オーストラリア	4,589 (90)	2,326 (-)	4,268	657

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	口	千オーストラリアドル	口	千オーストラリアドル
	CROMWELL PROPERTY GROUP	—	—	195,770	231
	CHARTER HALL RETAIL REIT	9,287	42	—	—
	STOCKLAND	271,255	1,150	—	—
	SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	—	—	—	—
		(-)	(△ 8)		
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	8,385	36	—	—
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	—	—	62,854	188
	INDUSTRIA REIT	—	—	—	—
				(222,827)	(577)
	HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	7,916	27	—	—
	GDI PROPERTY GROUP	—	—	236,145	309
	APN INDUSTRIA REIT	10,481	29	—	—
		(222,827)	(577)		
	SCENTRE GROUP	—	—	34,970	137
	VICINITY CENTERS	—	—	181,730	478
	GATEWAY LIFESTYLE	—	—	—	—
				(332)	(0.60258)
	AVENTUS GROUP	195,938	449	—	—
	合 計 口 数 ・ 金 額	503,262 (222,827)	1,736 (568)	711,469 (223,159)	1,345 (577)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。ただし、単位未満のみの場合は小数で記載。

(注3) ()内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	231,585千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	639,743千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.36

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◎主要な売買銘柄

○株式

当 期							
買 付				売 付			
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
CSR LTD(オーストラリア)	91	25,152	275	GENWORTH MORTGAGE INSURANCE(オーストラリア)	124	23,916	192
TELSTRA CORP LTD(オーストラリア)	93	23,137	248	AMP LTD(オーストラリア)	35	6,062	170
NAVIGATOR GLOBAL INVESTMENTS(オーストラリア)	71	22,921	322	ASALEO CARE LTD(オーストラリア)	80	5,469	68
AUST AND NZ BANKING GROUP(オーストラリア)	10	22,781	2,190	FLEXIGROUP LTD(オーストラリア)	31	4,443	142
WESTPAC BANKING CORP(オーストラリア)	8	17,991	2,210	THORN GROUP LTD(オーストラリア)	112	3,686	32
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD(オーストラリア)	8	17,991	2,133	COLES GROUP LTD(オーストラリア)	3	3,149	984
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD(オーストラリア)	46	12,174	262	JAPARA HEALTHCARE LTD(オーストラリア)	15	1,628	105
NIB HOLDINGS LTD(オーストラリア)	8	4,130	502	MONASH IVF GROUP LTD(オーストラリア)	9	794	85
KOGAN.COM LTD(オーストラリア)	8	3,965	470	HARVEY NORMAN HOLDING-RIGHTS(オーストラリア)	5	366	63
OOH!MEDIA LTD(オーストラリア)	12	3,774	301	RETAIL FOOD GROUP LTD(オーストラリア)	8	123	14

(注)金額は受渡し代金。

◎利害関係人との取引状況等(2018年6月8日～2019年6月7日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

○外国株式

上場、登録株式

銘 柄	期 首		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
AUST AND NZ BANKING GROUP	122	226	636	48,185	銀行
WESTPAC BANKING CORP	184	266	740	56,027	銀行
BANK OF QUEENSLAND LTD	233	233	220	16,663	銀行
FORTESCUE METALS GROUP LTD	288	288	222	16,847	素材
TELSTRA CORP LTD	1,397	2,327	859	65,001	電気通信サービス
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	151	151	172	13,056	銀行
COCA-COLA AMATIL LTD	69	69	66	5,051	食品・飲料・タバコ
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	986	1,450	607	45,980	小売
CEDAR WOODS PROPERTIES LTD	122	122	70	5,361	不動産
CABCHARGE AUSTRALIA LTD	727	—	—	—	商業・専門サービス
SERVCORP LTD	1	—	—	—	不動産
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	24	24	194	14,719	銀行
CSR LTD	503	1,416	548	41,495	素材
APA GROUP	56	56	59	4,524	公益事業
SELECT HARVESTS LTD	276	276	187	14,163	食品・飲料・タバコ
INTEGRATED RESEARCH LTD	—	190	54	4,134	ソフトウェア・サービス
GWA GROUP LTD	158	158	55	4,179	資本財
OZ MINERALS LTD	—	47	42	3,228	素材
SUNCORP GROUP LTD	0.44	35	46	3,525	保険
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	207	291	780	59,059	銀行
INCITEC PIVOT LTD	—	140	47	3,583	素材
AMP LTD	356	—	—	—	各種金融
IOOF HOLDINGS LTD	151	151	76	5,826	各種金融
TABCORP HOLDINGS LTD	218	218	97	7,366	消費者サービス
WESFARMERS LTD	32	32	121	9,191	小売
ALUMINA LTD	585	585	140	10,638	素材
MCMILLAN SHAKESPEARE LTD	6	35	47	3,606	商業・専門サービス
SUPER RETAIL GROUP LTD	52	52	50	3,785	小売
MORTGAGE CHOICE LTD	1,080	1,080	129	9,814	銀行
RETAIL FOOD GROUP LTD	88	—	—	—	消費者サービス
THORN GROUP LTD	1,120	—	—	—	小売
FLEXIGROUP LTD	312	—	—	—	各種金融
PLATINUM ASSET MANAGEMENT	624	624	274	20,734	各種金融
MACQUARIE GROUP LTD	16	16	187	14,195	各種金融
NIB HOLDINGS LTD	—	82	56	4,244	保険
G8 EDUCATION LTD	459	459	137	10,405	消費者サービス

銘柄	期首	当	期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
CROWN RESORTS LTD	58	58	72	5,459	消費者サービス	
MYSTATE LTD	269	269	119	9,067	銀行	
SEVEN GROUP HOLDINGS LTD	—	24	41	3,127	資本財	
MACA LTD	651	651	63	4,831	素材	
VILLA WORLD LTD	1,646	1,646	372	28,155	不動産	
SOUTHERN CROSS MEDIA GROUP L	733	733	89	6,772	メディア・娯楽	
AURIZON HOLDINGS LTD	137	137	70	5,365	運輸	
WPP AUNZ LTD	5	—	—	—	メディア・娯楽	
MICHAEL HILL INTERNATIONAL L	5	—	—	—	小売	
WAGNERS HOLDING CO LTD	—	233	43	3,254	素材	
OFX GROUP LTD	—	308	47	3,572	各種金融	
A2B AUSTRALIA LTD	—	727	127	9,662	運輸	
NAVIGATOR GLOBAL INVESTMENTS	948	1,659	612	46,343	各種金融	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	830	830	164	12,439	メディア・娯楽	
JAPARA HEALTHCARE LTD	153	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
GENWORTH MORTGAGE INSURANCE	1,240	—	—	—	銀行	
MONASH IVF GROUP LTD	93	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASALEO CARE LTD	802	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品	
AUSNET SERVICES	1,351	1,351	247	18,761	公益事業	
OOH!MEDIA LTD	—	125	52	3,952	メディア・娯楽	
AUTOMOTIVE HOLDINGS GROUP LT	660	660	187	14,196	小売	
KOGAN.COM LTD	—	84	44	3,368	小売	
合計	株数・金額	20,204	20,614	9,289	702,927	
	銘柄数〈比率〉	48	46	—	<46.3%〉	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、単位未満のみの場合は小数で記載。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 銘柄コード等の変更があった場合は、変更前後を別銘柄として記載しております。

○外国投資信託証券

銘柄	期首		当期		組入比率	
	口数	口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	口	口	千オーストラリアドル	千円	%	
CROMWELL PROPERTY GROUP	1,015,684	819,914	967	73,210	4.8	
CHARTER HALL RETAIL REIT	197,435	206,722	930	70,391	4.6	
STOCKLAND	—	271,255	1,209	91,545	6.0	
SPARK INFRASTRUCTURE GROUP	97,088	97,088	236	17,925	1.2	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	178,279	186,664	791	59,889	3.9	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	361,605	298,751	944	71,436	4.7	
INDUSTRIA REIT	222,827	—	—	—	—	
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	168,305	176,221	600	45,471	3.0	
GDI PROPERTY GROUP	881,858	645,713	862	65,229	4.3	
APN INDUSTRIA REIT	—	233,308	669	50,668	3.3	
SCENTRE GROUP	330,388	295,418	1,119	84,722	5.6	
VICINITY CENTERS	577,666	395,936	1,029	77,897	5.1	
GATEWAY LIFESTYLE	332	—	—	—	—	
AVENTUS GROUP	207,463	403,401	923	69,903	4.6	
合計	口数・金額	4,238,930	4,030,391	10,285	778,291	
	銘柄数〈比率〉	12	12	—	〈51.3%〉	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 〈 〉内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。ただし、単位未満のみの場合は小数で記載。

(注4) -印は組み入れなし。

◎投資信託財産の構成

2019年6月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	702,927	46.3
投 資 信 託 受 益 証 券	50,668	3.3
投 資 証 券	727,623	48.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 ・ そ の 他	36,201	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,517,419	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(1,512,146千円)の投資信託財産総額(1,517,419千円)に対する比率は99.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=75.67円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年6月7日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	1,517,419,367円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	27,707,866
株 式(評価額)	702,927,218
投資信託受益証券(評価額)	50,668,174
投資証券(評価額)	727,623,396
未 取 配 当 金	8,492,713
(B)負 債	2,143
そ の 他 未 払 費 用	2,143
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	1,517,417,224
元 本	1,533,701,788
次 期 繰 越 損 益 金	△ 16,284,564
(D)受 益 権 総 口 数	1,533,701,788口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	9,894円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は1,497,362,062円、期中追加設定元本額は82,400,564円、期中一部解約元本額は46,060,838円です。

(注2) 当親ファンドの当期末元本の内訳は、オーストラリア好利回りバランス・ファンド(為替ヘッジあり)635,427,566円、オーストラリア好利回りバランス・ファンド(為替ヘッジなし)603,551,381円、オーストラリア好利回りバランス・ファンド(毎月決算型)294,722,841円です。

(注3) 1口当たり純資産額は0.9894円です。

(注4) 純資産総額が元本額を下回っており、その額は16,284,564円です。

(注5) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注6) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注7) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注8) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◎損益の状況

 自 2018年 6月 8日
至 2019年 6月 7日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	80,601,324円
受 取 配 当 金	80,601,324
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△125,400,658
売 買 益	95,963,872
売 買 損	△221,364,530
(C)信 託 報 酬 等	△ 589,982
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 45,389,316
(E)前 期 繰 越 損 益 金	31,244,478
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 2,600,564
(G)解 約 差 損 益 金	460,838
(H)計 (D + E + F + G)	△ 16,284,564
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	△ 16,284,564

明治安田オーストラリア公社債マザーファンド

運用報告書

第2期

(決算日 2019年6月7日)

「明治安田オーストラリア公社債マザーファンド」は、2019年6月7日に第2期決算を行いました。以下、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	中長期的な信託財産の成長を目指します。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とします。
組 入 制 限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

◎設定以来の運用実績

決算期	基準価額		FTSEオーストラリア BIG債券インデックス (ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		債券 組入 率	純資産 総額
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %		
(設定日) 2017年 8月10日	10,000	—	386.27	—	—	百万円 3,465
(第1期) 2018年 6月 7日	9,946	△0.5	378.77	△1.9	96.2	3,474
(第2期) 2019年 6月 7日	9,780	△1.7	373.02	△1.5	97.6	3,498

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注3) 当ファンドはオーストラリアドル建て債券に投資を行います。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、適切に比較できる指数がないため、ベンチマークは設定しておりません。

(注4) FTSEオーストラリアBIG債券インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、オーストラリアの国債、政府・政府系機関債、担保付証券、社債などの総合収益率を市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注5) FTSEオーストラリアBIG債券インデックス（ヘッジなし・円ベース）は基準価額との関連を考慮して前営業日の値を用いています。

◎当期中の基準価額と市況等の推移

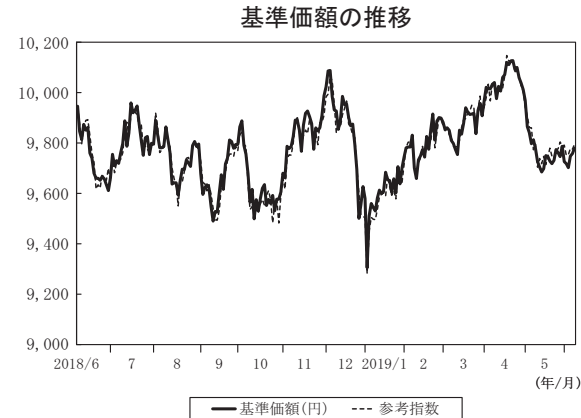
年 月 日	基準価額		FTSEオーストラリア BIG債券インデックス (ヘッジなし、円ベース) (参考指数)		債券組入比率
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %	
(期首) 2018年 6月 7日	9,946	—	378.77	—	96.2
6月末	9,661	△2.9	367.45	△3.0	96.3
7月末	9,795	△1.5	373.11	△1.5	97.4
8月末	9,678	△2.7	370.43	△2.2	98.0
9月末	9,794	△1.5	372.04	△1.8	97.1
10月末	9,680	△2.7	367.89	△2.9	96.6
11月末	10,023	0.8	380.20	0.4	97.7
12月末	9,580	△3.7	361.87	△4.5	98.0
2019年 1月末	9,744	△2.0	369.97	△2.3	96.6
2月末	9,882	△0.6	375.83	△0.8	96.3
3月末	9,967	0.2	378.66	△0.0	96.1
4月末	9,969	0.2	378.62	△0.0	98.3
5月末	9,726	△2.2	372.88	△1.6	97.7
(期末) 2019年 6月 7日	9,780	△1.7	373.02	△1.5	97.6

(注) 騰落率は期首比です。

◎当期中の運用経過と今後の運用方針(2018年6月8日～2019年6月7日)

1 基準価額

基準価額の推移と主な変動要因



※参考指数はFTSEオーストラリアBIG債券インデックス(ヘッジなし、円ベース)であり、期首の基準価額に合わせて指数化しております。

基準価額は期首9,946円で始まり期末9,780円で終わりました。騰落率は△1.7%でした。基準価額の主な変動要因は以下の通りです。

(上昇要因)

- ・組入債券の利息収入が積み上がったこと
- ・世界的な国債金利の低下を受け、オーストラリアドル建債券の利回りが低下(債券価格は上昇)したこと

(下落要因)

- ・米中の貿易摩擦懸念の高まり、オーストラリアの利下げ観測の織り込みを受けて、オーストラリアドルが円に対して下落したこと

2 運用経過

運用概況

期首の運用方針に基づき、オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とし、原則として格付機関からBBB-/Baa3以上(およびそれと同等の信用度を有すると委託会社が判断したものを含む)の格付けを付与された公社債に投資しました。マクロ経済・債券市況・需給動向等の分析を踏まえ、金利動向およびクレジット市場の方向性を予測、ポートフォリオのリスクをコントロールしつつ、運用戦略を決定・実行しました。

期の前半は、クレジットスプレッドが低位にあることから、今後の拡大局面を想定し年限の短い社債での保有を継続しました。一方で、国債では中期、超長期ゾーンを多く保有し、全体での年限構成を調整しました。期の後半には、政策金利の引き下げが織り込まれる中、ポートフォリオ全体の保有年限を長期化しつつ、長期債のアンダーウェイトを縮小しました。

【債券特性】

	期首	期末
デュレーション(年)	5.3	5.8
残存年数(年)	6.4	6.5
複利最終利回り(%)	2.8	1.8

※ファンドの「複利最終利回り」は実際の投資家利回りとは異なります。

3 今後の運用方針

引き続き、オーストラリアドル建ての公社債を主要投資対象とし、原則として格付機関からBBB-/Baa3以上(およびそれと同等の信用度を有すると委託会社が判断したものを含む)の格付けを付与された公社債に投資します。

◎1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2018年6月8日～2019年6月7日)		
	金額	比率	
(a)その他費用	1 円	0.012 %	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ※期中の平均基準価額は9,791円です。
(保管費用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に要する諸費用、信託財産に関する租税等
合 計	1	0.012	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

◎売買及び取引の状況 (2018年6月8日～2019年6月7日)

○公社債

			買 付 額	売 付 額
			千オーストラリアドル	千オーストラリアドル
外 国	オーストラリア	国債証券 特殊債券 社債券(投資法人債券を含む)	13,074 14,064 3,485	23,200 2,432 1,833

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

◎主要な売買銘柄

○公社債

		当 期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
千円		千円	
NEW S WALES TREA 3% (オーストラリア)	491,567	AUSTRALIAN GOVT. 5.5% (オーストラリア)	724,530
AUSTRALIAN GOVT. 3.25% (オーストラリア)	464,685	AUSTRALIAN GOVT. 2% (オーストラリア)	624,943
AUSTRALIAN GOVT. 2% (オーストラリア)	368,139	AUSTRALIAN GOVT. 3% (オーストラリア)	221,931
QUEENSLAND TREAS 4.75% (オーストラリア)	335,253	AUSTRALIAN GOVT. 3.25% (オーストラリア)	211,807
QUEENSLAND TREAS 3.5% (オーストラリア)	198,278	QUEENSLAND TREAS 3.5% (オーストラリア)	199,080
COM BK AUSTRALIA 2.75% (オーストラリア)	160,656	UBS AG AUSTRALIA 4% (オーストラリア)	81,768
HSBC BANK SYDNEY 2.75% (オーストラリア)	120,246	GOLDMAN SACHS GP 5% (オーストラリア)	65,983
AUSTRALIAN GOVT. 5.5% (オーストラリア)	113,364	AUSTRALIAN GOVT. 3.75% (オーストラリア)	57,541
QUEENSLAND TREAS 3.25% (オーストラリア)	67,068		
AUSTRALIAN GOVT. 3.75% (オーストラリア)	59,761		

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

◎利害関係人との取引状況等(2018年6月8日～2019年6月7日)

期中の利害関係人との取引はございません。

(注)利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

○外国(外貨建)公社債(通貨別)

区分	当 期				末			
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	%	%	%	%	%
オーストラリア	40,280	45,142	3,415,904	97.6	—	51.3	35.2	11.2
合 計	40,280	45,142	3,415,904	97.6	—	51.3	35.2	11.2

(注1)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3)単位未満は切り捨て。

(注4)－印は組み入れなし。

(注5)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

○外国(外貨建)公社債(銘柄別)

銘柄名	種 類	利 率	当 期		末		償還年月日
			額面金額	評 価 額	外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
AUSTRALIAN GOVT. 3.25%	国債証券	3.25	3,000	3,641	275,522	2039/ 6/21	
AUSTRALIAN GOVT. 4.5%		4.5	2,980	4,042	305,898	2033/ 4/21	
AUSTRALIAN GOVT. 5.5%		5.5	3,870	4,512	341,454	2023/ 4/21	
BRIT COLUMBIA 4.25%	地方債証券	4.25	3,000	3,367	254,841	2024/11/27	
NEW S WALES TREA 3%	特殊債券	3.0	6,000	6,541	495,026	2028/ 3/20	
QUEENSLAND TREAS 3.25%	(除く金融債)	3.25	800	886	67,078	2029/ 8/21	
QUEENSLAND TREAS 4.75%		4.75	3,800	4,479	338,987	2025/ 7/21	
AUST & NZ BANK 3.3%	普通社債証券	3.3	1,100	1,145	86,710	2022/ 3/ 7	
COM BK AUSTRALIA 2.75%	(含む投資法人債券)	2.75	2,000	2,045	154,777	2021/ 8/16	
COM BK AUSTRALIA 3.5%		3.5	900	926	70,125	2021/ 1/18	
CREDIT SUISSE/SY 4%		4.0	1,660	1,718	130,071	2021/ 3/ 9	
DEUTSCH BAHN FIN 3.8%		3.8	670	738	55,893	2027/ 9/27	
GOLDMAN SACHS GP 4.7%		4.7	2,000	2,114	160,027	2021/ 9/ 8	
HSBC BANK SYDNEY 2.75%		2.75	1,500	1,530	115,819	2021/ 8/16	
JPMORGAN CHASE 3.75%		3.75	2,500	2,521	190,771	2019/12/ 9	
NATL AUSTRALIABK 5%		5.0	2,500	2,840	214,921	2024/ 3/11	
WESTPAC BANKING 3.125%		3.125	1,000	1,041	78,825	2022/10/27	
WESTPAC BANKING 3.5%		3.5	1,000	1,045	79,150	2022/ 2/ 7	
合 計					3,415,904		

(注1)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2)額面・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

2019年6月7日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	3,415,904	97.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	82,875	2.4
投 資 信 託 財 産 総 額	3,498,779	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(3,475,266千円)の投資信託財産総額(3,498,779千円)に対する比率は99.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=75.67円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2019年6月7日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	3,498,779,576円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	53,050,492
公 社 債 (評 価 額)	3,415,904,734
未 収 利 息	26,960,089
前 払 費 用	2,864,261
(B)負 債	3,261
そ の 他 未 払 費 用	3,261
(C)純 資 産 総 額 (A - B)	3,498,776,315
元 本	3,577,350,032
次 期 繰 越 損 益 金	△ 78,573,717
(D)受 益 権 総 口 数	3,577,350,032口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,780円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は3,493,335,021円、期中追加設定元本額は191,299,393円、期中一部解約元本額は107,284,382円です。

(注2) 当親ファンドの当期末元本の内訳は、オーストラリア好利回りバランス・ファンド(為替ヘッジあり)1,481,250,724円、オーストラリア好利回りバランス・ファンド(為替ヘッジなし)1,408,327,362円、オーストラリア好利回りバランス・ファンド(毎月決算型)687,771,946円です。

(注3) 1口当たり純資産額は0.9780円です。

(注4) 純資産総額が元本額を下回っており、その額は78,573,717円です。

(注5) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注6) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注7) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注8) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◎損益の状況

自 2018年 6月 8日
至 2019年 6月 7日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	122,912,873円
受 取 利 息	122,912,873
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△178,151,825
売 買 益	183,991,105
売 買 損	△362,142,930
(C)信 託 報 酬 等	△ 421,475
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 55,660,427
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△ 18,698,279
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△ 5,099,393
(G)解 約 差 損 益 金	884,382
(H)計 (D + E + F + G)	△ 78,573,717
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	△ 78,573,717